

平成27年度

設立総会資料

日時 平成27年9月26日(土) 13時00分～

場所 目白大学 国立埼玉病院キャンパス 2階

目白大学大学院看護学研究科修了生の会

目白大学大学院看護学研究科修了生の会
平成 27 年度設立総会 次第

日時：平成 27 年 9 月 26 日（土）13 時 00 分～

場所：目白大学大学 国立埼玉病院キャンパス

1. 開会
2. 設立準備会代表あいさつ
3. 議長選出
4. 議事署名人の選出
5. 総会
 - 1) 総会開会
 - 2) 総会の出席者数報告
 - 3) 議案審議
 - (1) 第 1 号議案 修了生の会会則（案）について
 - (2) 第 2 号議案 平成 27 年度役員選出について
 - (3) 会長、役員あいさつ
 - (4) 第 3 号議案 平成 27 年度事業計画（案）について
 - (5) 第 4 号議案 平成 27 年度予算（案）について
 - (6) その他
 - 4) 総会閉会
6. 閉会

第2号議案

平成27年度 修了生の会役員（案）

会 長 町屋 晴美（1期）

副会長 佐々木 綾花（1期）、渡邊 光代、五十嵐 美和（2期）

書 記 井上 直子、澤田 喜代子（5期）

会 計 河 嶋 夏來、須藤 佐知子（3期）

監 査 境 俊子、渡邊 久美（4期）

第3号議案

平成27年度 事業計画（案）

1. 事業方針

設立初年度にあたり、修了生の会としての組織基盤を確立するため、会の活動内容について積極的な広報活動を行い、会員の拡大を目指す。

また、大学院修了生・在学生間の情報交換会の開催、看護職者や関連する方々との相互交流、意見交換会の場を作る。

2. 活動実施に関する事項

1) 定期総会と情報交換会

[内容] 定期総会開催および終了後の懇親会

[場所] MU S C（目白大学 国立埼玉病院キャンパス）

[実施日時] 日時未定

[対象者] 大学院修了生・在学生・教員

[収入] 懇親会参加費 参加者からの会費制

[支出] 参加会費から捻出

2) 看護職者や関連する方々との相互交流、意見交換会

[内容] 講師を囲んでの講演・勉強会等を企画・開催

[場所] MU S C（目白大学 国立埼玉病院キャンパス）

[頻度] 年1～2回程度

[実施日時等詳細] 未定

[予算] 講師謝礼、懇親会費用

3) ホームページの作成

[内容] ①、②での決議・会の様子・お知らせを会員等へ伝達する

[時期等詳細] 未定

[予算] なし

第4号議案

平成27年度 予算(案)

1. 収入の部

項目	予算額	摘要
終身会費	1,500,000	1~5期修了生 30,000×50名
寄付金・雑収入	110,000	総会懇親会費 2,000×55名
合計	1,610,000	

2. 支出の部

項目	予算額	摘要
総会・講演会費用	150,000	講師謝礼、看板作製費、お茶代、お花代、資料印刷代含む
総会懇親会費用	110,000	フロンティアに依頼 参加人数により増減
役員交通費	108,000	2,000×34人(延べ)(準備会4回分) 2,000×10人×2回
ホームページの作成	0	大学の協力あり、予算計上せず
事務費	30,000	USB、コピー、ファイル、用紙、郵送代金等
予備費	100,000	
小計	498,000	
次期繰越金	1,112,000	
合計	1,610,000	



目白大学大学院看護学研究科修了生の会設立記念講演

『災害への備え～過去の経験からの知の構築～』

平成 27 年 9 月 26 日 13 時 50 分～15 時 30 分

河嶌 讓 先生

現：国立病院機構災害医療センターDMAT事務局連絡室室長補佐

略歴：

平成 17 年 日本医科大学医学部卒業、同附属病院にて臨床研修、修了後同院精神神経科へ入局し、精神科医として従事する。

精神保健指定医取得

平成 22 年 国立病院機構災害医療センター救急救命科にて救急救命医として従事する。

東日本大震災ではDMAT隊員として震災当日から被災地（主として宮城県）入り、宮城県気仙沼市では精神科医として救護活動に従事、福島県避難地区へは現在も定期的に健康相談活動を行っている。

平成 24 年 7 月 厚生労働省社会・援護局に医系技官（心の健康づくり）として出向する。

災害派遣精神医療チーム（DPAT）の設立に携わる。

平成 26 年 4 月 国立病院機構災害医療センターDMAT事務局に移り、DMATおよびDPATの体制整備を行いながら、救急救命医、精神科医として臨床に従事している。

平成 27 年 3 月に発生したバヌアツでのサイクロン災害にも、直後より救援・支援活動を行う等海外でも活躍されている。

